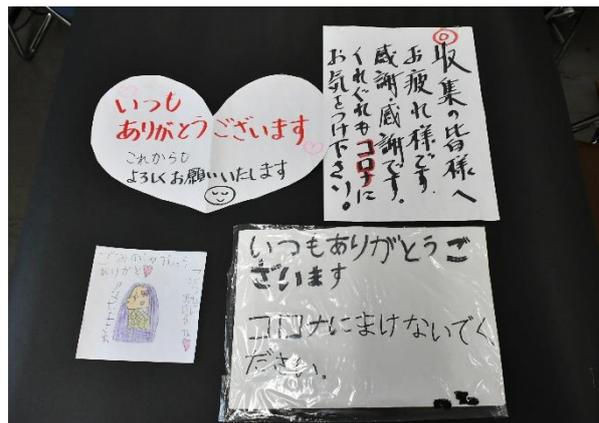


# 令和3年度 当初予算案の概要



▲令和2年4月21日、新たに「PCR検査外来(ドライブスルー方式)」を開始



▲家庭から出されたごみ袋に、ごみ収集作業員への応援・感謝のメッセージが数多く添えられました



▲市立小・中・特別支援学校の児童・生徒に1人1台の学習端末を導入



▲令和2年11月29日、市立小中学校などで新型コロナウイルスの感染拡大防止に対応した総合防災訓練を実施

令和3年2月  
船橋市

## I はじめに

世界的な新型コロナウイルス感染症の猛威は、本市においても大きな影響を与えており、様々な状況の方々の生活や活動において制限が求められるなど、これまでに経験のない事態に陥っています。

そのような中で、本市の財政状況は、社会保障経費や公債費の増大に加え、新型コロナウイルス感染症の影響による対策経費の増加や税収等の大幅な減少（前年度比42.8億円減）が見込まれることから、ますます厳しい状況となっています。

コロナ禍への対応という新たな課題が加わった中で、今後も続く厳しい財政状況のもとでは、限られた財源で感染症の拡大を防止しながら市民生活を守るため、集中的に取り組んでいる行財政改革を引き続き推進し、「新しい生活様式」への対応が求められています。

令和3年度予算案では、税収の減少を見込んだうえで歳出の抑制を図り財源調整基金からの繰入金35億円を堅持する一方で、感染拡大防止や医療提供体制の確保、福祉・子育て支援・教育・経済対策など、真に必要な事業を着実に実行するための予算を計上しました。

## Ⅱ 予算案の全体像

### 【令和3年度当初予算案】

令和3年度の一般会計の予算規模は、2,121億7,000万円となり、前年度と比べて4億8,500万円、率にして0.2%の増となりました。新型コロナウイルス感染症対策や安心安全な市民生活に必要な経費を計上したことに加え、これまでの行財政改革集中取組期間の考え方を継続し、普通建設事業費を抑制したことで、市債の発行を抑えた予算としています。なお、新型コロナウイルス感染症の影響がない場合の予算規模は約2,029億円となり、実質4.1%の減となります。

### 予算規模

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率	
一般会計	212,170,000	211,685,000	485,000	0.2%	
特別会計	国民健康保険	48,645,000	50,785,000	△2,140,000	△4.2%
	公共用地先行取得	192,000	408,000	△216,000	△52.9%
	船橋駅南口市街地再開発	816,000	1,304,000	△488,000	△37.4%
	介護保険	45,131,000	45,964,000	△833,000	△1.8%
	母子父子寡婦福祉資金貸付	90,000	90,000	0	0.0%
	後期高齢者医療	8,407,000	8,211,000	196,000	2.4%
	計	103,281,000	106,762,000	△3,481,000	△3.3%
企業会計	地方卸売市場	1,030,000	1,123,000	△93,000	△8.3%
	病院	19,715,000	21,691,000	△1,976,000	△9.1%
	下水道	37,730,222	38,579,205	△848,983	△2.2%
計	58,475,222	61,393,205	△2,917,983	△4.8%	
特別会計・企業会計	161,756,222	168,155,205	△6,398,983	△3.8%	
合計	373,926,222	379,840,205	△5,913,983	△1.6%	

特別会計の予算規模は、国民健康保険事業特別会計や介護保険事業特別会計において、新型コロナウイルス感染症の影響による受診・利用控えを見込んだことなどにより、前年度と比べて減となっています。特別会計全体での予算規模は1,032億8,100万円で、前年度と比べて34億8,100万円、率にして3.3%の減となりました。

企業会計の予算規模は、29億1,798万円減の584億7,522万円となり、全ての会計の予算規模は、3,739億2,622万円で前年度と比べて59億1,398万円、率にして1.6%の減となりました。

## 【一般会計 歳入】

コロナ禍の影響を受け、個人所得の落ち込みによる個人市民税の減などにより、市税収入を前年度と比べて、42億8,100万円、率にして4.2%の大幅減で計上しました。

また、消費の低迷により地方消費税交付金で2億3,940万円減の131億4,770万円を見込む一方で、新型コロナウイルス感染症対策の補助金を計上したこと等により、県支出金では189億2,500万円を計上しました。

### 歳入予算額対前年度比較

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
市税	97,909,900	102,190,900	△4,281,000	△4.2%
地方譲与税	908,000	928,800	△20,800	△2.2%
利子割交付金	65,700	58,800	6,900	11.7%
配当割交付金	513,600	539,000	△25,400	△4.7%
株式等譲渡所得割交付金	365,200	354,100	11,100	3.1%
地方消費税交付金	13,147,700	13,387,100	△239,400	△1.8%
ゴルフ場利用税交付金	3,300	3,400	△100	△2.9%
法人事業税交付金	783,400	562,100	221,300	39.4%
自動車取得税交付金	100	100	0	0.0%
環境性能割交付金	120,000	136,100	△16,100	△11.8%
国有提供施設等所在市助成交付金	200,000	200,000	0	0.0%
地方特例交付金	1,605,700	679,800	925,900	136.2%
地方交付税	4,171,100	3,390,700	780,400	23.0%
交通安全対策特別交付金	57,700	57,800	△100	△0.2%
分担金及び負担金	1,418,700	1,424,600	△5,900	△0.4%
使用料及び手数料	4,826,300	4,848,800	△22,500	△0.5%
国庫支出金	39,437,500	37,785,000	1,652,500	4.4%
県支出金	18,925,000	13,058,900	5,866,100	44.9%
財産収入	379,900	356,400	23,500	6.6%
寄附金	1,350,400	920,000	430,400	46.8%
繰入金	3,682,100	3,587,900	94,200	2.6%
繰越金	300,000	300,000	0	0.0%
諸収入	9,260,500	8,936,600	323,900	3.6%
市債	12,738,200	17,978,100	△5,239,900	△29.1%
合計	212,170,000	211,685,000	485,000	0.2%

市が使い道を自由に決められる一般財源の総額は1,364億7,315万円となり、前年度と比較して7億9,597万円、率にして0.6%の増となりました。

### 主な一般財源

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
市税	97,909,900	102,190,900	△4,281,000	△4.2%
うち個人市民税	43,513,660	46,128,500	△2,614,840	△5.7%
うち法人市民税	3,815,460	5,036,400	△1,220,940	△24.2%
うち固定資産税	36,535,690	37,091,100	△555,410	△1.5%
うち都市計画税	7,702,090	7,806,600	△104,510	△1.3%
地方消費税交付金	13,147,700	13,387,100	△239,400	△1.8%
普通交付税	3,700,000	3,075,000	625,000	20.3%
臨時財政対策債	8,283,000	5,293,400	2,989,600	56.5%
財源調整基金繰入金	3,500,000	3,500,000	0	0%
一般財源	136,473,154	135,677,176	795,978	0.6%

#### ※ 一般財源と特定財源

一般財源とは、市が受け取る時点で使い道があらかじめ決まっていない収入です。

特定財源とは、学校、道路の建設事業に使うために国から交付される補助金や、施設の改修や建て替えなどに使うための国や銀行から借りる市債などの収入です。

財政収支の不足額を一部補填するために発行する臨時財政対策債を、前年度比29億8,960万円増で計上しています。これは、社会福祉にかかる経費の増加と市税の減収により、収支が悪化したことによるものです。

財源調整基金繰入金については、予算編成方針で示したとおり、将来の財源不足に備えるため繰り入れを抑制する必要から、前年度と同額の35億円としました。

## 市債（一般会計）

（単位：千円）

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
建設事業債等	4,455,200	12,684,700	△8,229,500	△64.9%
借換債を控除後	4,043,000	11,329,900	△7,286,900	△64.3%
臨時財政対策債	8,283,000	5,293,400	2,989,600	56.5%
借換債を控除後	8,283,000	5,293,400	2,989,600	56.5%
計	12,738,200	17,978,100	△5,239,900	△29.1%
借換債を控除後	12,326,000	16,623,300	△4,297,300	△25.9%

※ 借換債とは、発行に際して、あらかじめ同意を得た償還期間より短い期間で資金を借り入れた市債について、満期になった時点で再度資金を借り換えるものです。

※ 臨時財政対策債とは、地方の財源不足に対し普通交付税で賄えない額について、国と地方が折半して負担するというルールに基づき発行する市債です。なお、この市債の償還に係る元金と利子については、将来の基準財政需要額に加算されることになっています。

## 【一般会計 歳出】

一般会計の歳出を、経費の目的別に分類すると、生活保護費、医療・介護保険への繰出金等の影響で、民生費は前年度比6億5,400万円の増、率にすると0.7%増ではありますが、一般会計全体の45.7%を占めています。

衛生費は、ワクチン接種や医療提供体制の確保などの新型コロナウイルス感染症関連経費を計上したことにより、前年度比92億740万円、率にして52.1%の大幅増となっています。

歳出を経費の性質別に分類すると、職員給料などの人件費、医療の給付費や生活保護など福祉に係る経費である扶助費、そして市の借金である市債を返済する公債費の3つの経費（義務的経費）が、全体の55.3%を占めています。

物件費については、ワクチン接種や軽症者療養用ホテル等の新型コロナウイルス感染症関連経費などを計上したことから、前年度比43億4,397万円、率にして12.5%の増となっています。

また、補助費等においても、新型コロナウイルス感染症対応として空床補償などの医療提供体制を確保するための経費を見込んだことにより、前年度比39億2,243万円、率にして20.9%の増となっています。

普通建設事業費は、事業抑制や塚田南小学校の建設事業が終了することから、前年度比54.3%の減となっています。

**歳出予算額対前年度比較（目的別）**

（単位：千円）

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
議会費	983,900	992,000	△8,100	△0.8%
総務費	15,355,600	15,780,500	△424,900	△2.7%
民生費	97,008,700	96,354,700	654,000	0.7%
衛生費	26,888,200	17,680,800	9,207,400	52.1%
労働費	191,100	212,600	△21,500	△10.1%
農林水産業費	532,700	471,200	61,500	13.1%
商工費	4,245,100	3,865,800	379,300	9.8%
土木費	19,150,300	21,578,900	△2,428,600	△11.3%
消防費	6,497,300	6,393,400	103,900	1.6%
教育費	23,498,400	30,772,900	△7,274,500	△23.6%
公債費	17,518,700	17,282,200	236,500	1.4%
予備費	300,000	300,000	0	0.0%
合計	212,170,000	211,685,000	485,000	0.2%

**歳出予算額対前年度比較（性質別）**

（単位：千円）

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
人件費	39,202,027	38,937,948	264,079	0.7%
扶助費	60,562,760	59,185,779	1,376,981	2.3%
公債費	17,522,349	17,328,711	193,638	1.1%
普通建設事業費	8,274,707	18,094,728	△9,820,021	△54.3%
補助事業	2,013,276	6,946,604	△4,933,328	△71.0%
単独事業	6,261,431	11,148,124	△4,886,693	△43.8%
物件費	39,226,552	34,882,575	4,343,977	12.5%
維持補修費	1,171,473	1,237,481	△66,008	△5.3%
補助費等	22,672,862	18,750,425	3,922,437	20.9%
積立金	141,415	148,339	△6,924	△4.7%
投資及び出資金	1,237,667	1,778,546	△540,879	△30.4%
貸付金	2,900,961	2,892,626	8,335	0.3%
繰出金	18,957,227	18,147,842	809,385	4.5%
予備費	300,000	300,000	0	0.0%
合計	212,170,000	211,685,000	485,000	0.2%